

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名:鹿児島県

1. 事業名	鹿児島県女性活躍推進事業			
2. 実施期間	平成 31年 4月 1日 ~ 平成 32年 3月 31日			
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定期(策定予定時期)	平成 29年 3月 (策定済・策定予定)※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	H28	~ H37
4. 地域の実情と課題	<p>平成29年就業構造基本調査によると、鹿児島の有業者(15歳以上)に占める女性の割合は46.7%であり、働く女性が多い状況にあるものの、管理的地位に占める女性の割合は12.4%と低い水準に留まっている。</p> <p>また、平成28年度に実施した企業実態調査によると、県内の事業所においては、女性の管理職を特に増やす考えはないという経営者が半数を占め、女性従業員が少数であること、必要な知識・経験・判断力を有する適任者がいないこと、女性従業員の勤務年数が短いことなどをその理由に挙げている。一方で、女性従業員も、自分の能力に自信が持てないことや責任が重くなることなどへの懸念から、その半数が管理職に就くことを希望していない状況にある。これは、子育て期における就業の中断が女性のキャリア形成の妨げとなり、また、職場で経験や知識を蓄積していないこと、仕事と家庭生活の両立の困難さ等が女性自身の意欲の低下につながっているものと考えられる。</p> <p>本県においては、第3次鹿児島県男女共同参画基本計画及び鹿児島県女性活躍推進計画に基づき、女性が活躍できる環境づくりを進めるため、経営者や管理職の意識改革を図るセミナーを実施するとともに、女性の活躍推進に積極的に取り組む企業の表彰を行い、また、女性に向けては、将来のキャリアデザインを描き、意欲を持って働くことができるよう、キャリア支援のセミナーなどの開催により支援を行ってきた。しかし、未だに男性中心型労働慣行等の企業風土は根強くあり、引き続き、経営者及び管理職の意識改革を図るとともに、女性の意識の向上や能力開発の支援に取り組む必要がある。</p> <p>このため、平成30年7月30日には、知事が経済5団体の代表者との間で「どんどん鹿児島女性の活躍応援団」を結成し、一丸となって女性活躍の推進を図ることを表明したところである。</p> <p>また、県内市町村における女性活躍推進計画の策定は15市町村にとどまっており、今後とも、各市町村において、女性活躍についての取組が積極的に推進されるよう、計画策定等に係る必要な情報の提供や助言などを行っていく必要がある。</p>			
5. 事業の趣旨・目的	<p>平成28年度に経済団体と行政等の連携強化を目的として設置した、「鹿児島県女性活躍推進会議」と連携しながら、鹿児島県女性活躍推進計画において重点目標として掲げている、「働く女性が能力を發揮していきいきと活躍できる環境づくり」、「男女がともに働きやすい環境づくり」に関する取組を推進し、自らの希望により、働き又は働こうとするすべての女性が、その個性と能力を十分に發揮し、男女がともに安心していきいきと働くことができる「鹿児島」の実現を目指す。</p> <p>また、第3次鹿児島県男女共同参画基本計画においても、重点目標2において県女性活躍推進計画を踏まえることで、さらに実効性のある取組を進めることとしている。</p> <p>平成31年度は、庁内各課がさらに連携し、実効性のある取組とするため、庁内に副知事をリーダーとするプロジェクトチームを設置し、県女性活躍推進計画に基づき、企業トップや管理職等の意識改革や女性の意欲の向上及び能力開発の支援、中小企業も含めた企業等における女性の登用促進等を通じて女性が活躍できる環境づくりを推進する。</p>			
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI)(全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	鹿児島県女性活躍推進宣言企業制度登録数(アウトカム)	100社 (H32)	48社 (H30)
	②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)		()	/
	③事業目標(全体)	鹿児島県女性活躍推進宣言企業制度登録数(アウトカム)	75社 (H31)	48社 (H30)
	④事業KPI(全体)		()	/
	⑤市町村の取組状況に関する目標	女性活躍推進計画策定市町村数	21市町村 (H31)	15市町村(見込み) (H30)
⑥市町村の取組状況に関するKPI		()	/	

7. 事業内容	<p>上記4の地域の実情と課題を踏まえ、県内における女性活躍の更なる推進を図るため、次の事業を実施する。</p> <p>①女性活躍推進会議運営事業 経済団体や行政等の多様な主体で構成する鹿児島県女性活躍推進会議の活動を通じて、女性活躍に向けた取組を推進する。 平成31年度は、女性の活躍推進及び支援策に関する協議を行うとともに、女性活躍推進優良企業知事表彰制度の見直しを行い、同会議にて表彰候補企業を選考する。</p> <p>②女性が活躍できる企業応援事業 企業トップ等を対象としたフォーラムの開催や経済団体等へのアドバイザー派遣、女性の活躍推進に積極的に取り組む企業の表彰等を通じて、女性が活躍できる環境づくりを推進する。 平成30年度に新規で実施した女性活躍推進アドバイザー派遣については、団体等からの要望も多かったことから、平成31年度は派遣数を10団体に増やし、実施する。</p> <p>③女性のキャリアアップ支援事業 女性活躍推進の取組に係る意見交換等を行う女性ワーキンググループの開催、地域版・働く女性の業種交流会、キャリアデザインセミナー及び女性のリーダーシップ推進セミナーの開催等を通じて、女性が活躍できる環境づくりを推進する。 平成29年度から2年間、「学生のためのエンパワメントセミナー」を開催してきたが、近年全国的に災害が続けて発生し、そのたびに避難所運営の課題や対応の不十分さが指摘されていることから、平成31年度は内容を見直し、当県においても、取り急ぎ取り組むべき課題で身近な問題である男女共同参画の視点を取り入れた災害時の避難所運営等を学ぶ研修を実施する。</p> <p>④どんどん鹿児島女性の活躍応援事業【新規事業】 中小企業における一般事業主行動計画の策定を促進し、女性の活躍状況の「見える化」を図るとともに、職場における女性の採用、定着、登用に資する取組を支援することにより、女性の活躍を迅速かつ重点的に推進し、労働力の確保に寄与する。</p> <p>上記事業は、様式2-1-1のとおり、県庁内他部局や市町村等と連携しながら実施する。</p>					
8. 事業の実施により期待される効果	<p>鹿児島県女性活躍推進会議や女性ワーキンググループにおいて協議された、企業や働く女性の立場からの意見を事業に反映させることにより、地域の実情に応じた取組の効果的な推進が期待できる。 また、企業トップや管理職等の意識改革等の企業への働きかけや、女性のキャリアアップ、意欲向上、ネットワークづくりへの支援を併せて実施することにより、県内における女性の活躍推進への取組の加速化が図られる。</p>					
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	<p>鹿児島県女性活躍推進会議と連携し、事業効果の評価・検証を行い執行等に反映させるとともに、次年度以降の取組の方向性について検討する。</p>					
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	鹿児島県女性活躍推進会議	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況			
	構成団体	鹿児島県経営者協会、鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県商工会連合会、鹿児島県経済同友会、鹿児島県中小企業団体中央会、鹿児島県農業協同組合中央会、鹿児島県漁業協同組合連合会、鹿児島県森林組合連合会、鹿児島大学、鹿児島労働局、鹿児島市長会、鹿児島県町村会、鹿児島県				
	各構成団体の主な連携内容	鹿児島県女性活躍推進会議において、女性の活躍推進及び支援策に関する協議を行うとともに、事業の実施に当たっては、同会議と共催で行い、構成団体を通じた事業の周知、参加促進を図る。 さらに、知事と構成団体である経済5団体の代表者による「どんどん鹿児島女性の活躍応援団」を結成したことから、事業展開においては、各団体の関連事業との連携を図る。				
	他の地方公共団体との連携	事業については、地域バランスや市町村の意向なども踏まえ実施することとし、市町村の関連事業との連携を図る。				
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	<p>① 実施済 ② 平成 年 月 から実施予定 ③ 検討中 ④ 実施予定なし</p> <p>※ いずれかにマルをつけてください。</p>					

注) 本様式はA4で3枚以内としてください。